

さいたま市図書館資料整理仕様書(案)

平成16年5月

さいたま市図書館

目 次

はじめに	1
図書資料	
1 一般書	1
1.1 請求記号	
1.2 資料番号	
1.3 装備	
2 児童書	4
2.1 請求記号	
2.2 装備	
3 配本所用図書	5
4 その他	5
視聴覚資料	
1 聴覚資料	11
2 視覚資料	11

はじめに

この仕様(案)は、さいたま市図書館資料整理の標準とし、平成17年度以降開設される図書館から採用する。

既設館については、従来の仕様(各館仕様)を一部継続できる。

但し、できる限り各館仕様の選択を少なくし、この標準(案)に沿うよう努める。

図書資料

1 一般書

1.1 請求記号

請求記号は、分類記号、別置記号、図書記号、巻冊記号で構成される。

1.11 分類記号

日本十進分類法(NDC)新訂9版「以下、9版という」を使用する。使用桁数制限はしない。

ただし、ローカルデータ上の分類記号は例外を除きポイント以下2桁までとする。

1.111 分類記号をさらに展開できるものは、別表1「さいたま市図書館特殊分類表」による。

(コンピュータ関連は全館共通、9類は各館仕様)

1.12 別置記号

別置記号を付すもの

参考図書

参考図書には分類記号の前に「R」を冠する。

地域行政資料

地域行政資料には分類記号の前に「S」を冠する。

「S」のあとには、特殊記号および別置記号は用いない。

文庫本

文庫本には分類記号の前に「B」を冠する。

一部の新書もこれに準じる。

大活字本

大活字本には分類記号の前に「L」を冠する。

なお、別置記号は重ねて用いない。

1.13 図書記号

図書記号は特定の下記分類番号に付けることを基本とするが、すべての分類番号に付けることもできる。(各館仕様)

「910.268」「913.6」「913.68」「914.6」及びこれらに該当する外国語文学並びに「289」個人の伝記や「762」の音楽家の伝記、研究、評論及び「304」

1.131 図書記号の選定

図書記号は著者名、編者名、書名、被伝者名から選ぶこととする。

濁音は清音、長音符は省略、拗音・促音は直音とする。

(例) バンドウ ハン ヴェルディ ウエ ショウジ シヨ
ミッチェル ミツ

- 1.132 著者名から選ぶ場合
著者（二人共著は第一著者）の姓の頭文字二字までをカナで付す。
アンソロジーで編者がある場合は編者の姓の頭文字二字までをカナで付す。
- 1.133 書名から選ぶ場合
三人以上の著者による著作物は書名の頭文字二字までをカナで付す。
双書、全集、講座等のシリーズは、そのシリーズの頭文字二字までをカナで付す。
ただし、個人全集及び1部数冊からなる同一著作物は除く。
無著者名古典は書名の頭文字二字をカナで付す。
- 1.134 被伝者名から選ぶ場合
「289」個人の伝記や7類、9類の評伝・作家論、作品論については、被伝者の姓の頭文字二字までをカナで付す。
- 1.135 地域行政資料については、自治体の頭文字二字をつけることができる。
- 1.14 巻冊記号
同一著者の一部数冊からなる図書の巻次や叢書、全集、講座等のシリーズで一括分類される図書は算用数字を用いてその巻数を表示する。
- 1.2 資料番号
- 1.21 資料番号は館種別コード、資料種別コードと一連番号で構成する。
- 1.22 資料番号は別表2の範囲内で使用できる
- 1.3 装備
- 1.31 背ラベル
- 1.311 背ラベルは、12mm×24mmの白無地を使用し、請求記号及び年代記号を印字する。
- 1.312 分類記号の使用桁数はポイント以下2桁とする。
ただし、
(1) 910.268 および外国人作家の個人伝記ならびに 911 はポイント以下3桁
(2) 007.6、547.48、548.2 はポイント以下4桁とする。
なお、ポイント以下2桁目が、「0」となるときは、これを削除する。
- 1.313 背ラベルの上段に別置記号、分類記号を表示する。(全館共通)
- 1.314 背ラベルの下段については、図書記号、巻冊記号、年代記号等を記入することができる。(各館仕様)
- 1.315 図書記号と年代記号は重複して用いない。
- 1.316 図書記号または年代記号と巻冊記号との間には“/”で区切る。
- 1.317 背ラベルの貼付位置は、背表紙の最下部より15mm離れた位置とする。
ただし、その部分に必要な情報があるときは、そこを避けて貼付する。
- 1.32 年代記号
年代記号は出版年を西暦に直し、下記のようにアルファベットと西暦年の末を組み合わせ記入する。(各館仕様)
- 1.321 出版年は改訂版、増補版でないかぎり、初版(1刷)を採用する。
(例) 1980年代は A 1985年 A5
1990年代は B 1997年 B7
2000年代は C 2003年 C3
2010年代は D 2011年 D1 とする。

- 1.33 背ラベルを補助するものとしてシールを貼ることができる。(各館仕様)
- 1.34 バーコードラベル
- 1.341 バーコードラベルは館名、電話番号入りとし、館種別コード2桁、資料種別1桁、受入番号7桁、チェックデジット1桁入り、計11桁とする。
- 1.342 大きさは46mm×25mmとする。
- 1.343 貼付位置は、桜区、浦和区、南区、緑区エリアは、図書の背を右にして左下部、中央区エリアでは図書の背を右にして右下部、西区、北区、大宮区、見沼区エリアでは図書の背を左にして中央下部とする。
- 1.344 バーコードラベルのデザイン及び色は別表3を参照



- 1.35 ICチップ
(仮称)西部中核施設内図書館から貼付する。
- 1.36 ブックディデクション(BDS)用のタトルテープ
BDS導入館においては貼付する。
一般書の全てに両面のりつきテープを奥付の裏ページと遊び紙の間の、のど部分に貼る。
ワイヤー本は、できるだけ目立たないところに貼り、白いシールで隠す。
- 1.37 フィルムによる保護カバーの被覆
 - ・特殊装丁の図書をのぞき、図書の全面に透明粘着フィルムを被覆する。
 - ・ブックジャケットのあるものは本体に付けたまま被覆する。
 - ・本に溝がある場合は溝に沿わせる。また、折り返しがあまくならないように注意する。
 - ・帯は廃棄する。特殊な事情のあるものは、本体に付けたまま透明粘着フィルムを被覆する。
- 1.38 付録、参考資料があるとき
 - ・型紙・地図等は、袋に入れ裏表紙の内側に装備する。
 - ・ジャケットの表紙内側に、著者の写真および略歴等の参考資料がある場合は、フィルムカバーを被覆する際、これをカットせずに処理する。
ただし、見返しの文章・図等は、見えるようにカバーの折り返しを切り取る。
著者の紹介等が載っている場合は、切り取った部分を裏表紙の裏側に貼る。
または、はさんだまま納品する。
 - ・付属フロッピーディスク・CD・CD-ROM・カセットは、専用袋に入れて裏表紙の内側に貼る。本体には登録番号を記入した館名入り登録番号ラベルを貼る。
カセットは外ケースと共に納品する。
- 1.391 月報
数枚にわたるものは、ホチキスで2箇所をとめてから、おもて表紙と遊び紙の間に貼る。
- 1.392 正誤表
おもて表紙の裏、遊び紙ののど寄りに貼付する。
なお、多巻に及ぶものやシールのものは、貼らずに本に挟んだまま納品する。

2 児童書

2.1 請求記号

請求記号は、分類記号、別置記号、図書記号で構成される。

2.11 分類記号

日本十進分類法(NDC)新訂9版を使用する。使用桁数は3桁とする。

2.12 分類記号の前に、別置記号「K」を冠する。

2.13 9類については、つぎのような別の分類表による。

文学の分類は言語(国語)区分を削除した形とし、文学類の次にハイフン「-」を用い、これに文学形式区分を付与する。

「910」「920」「930」等々	「K9 - 0」
詩歌	「K9 - 1」
戯曲	「K9 - 2」
物語	「K9 + 図書記号」
物語等	「K9 - 3」
必要に応じ、つぎのように細区分できる(各館仕様)	
- ア 低学年用物語	「Y9 + 図書記号」
- イ 笑い話・恐い話	「K9 - 33」
- ウ SF・推理	「K9 - 36」
- エ 民話・神話	「K9 - 37」
- オ 古典(日本)	「K9 - 38」
エッセイ	「K9 - 4」
日記・書簡・紀行	「K9 - 5」
ルポルタージュ	「K9 - 6」
必要に応じ、つぎのように細区分できる(各館仕様)	
- 1 戦争・平和	「K9 - 62」
- 2 ハンディキャップ	「K9 - 63」
- 3 闘病記	「K9 - 64」
- 4 環境問題	「K9 - 65」
全集	「K9 - 8」

2.14 絵本については、「E」をもって分類記号とし、別置記号「K」は付与しない。

図書記号(画家名カナ2文字)をあわせ請求記号とする。

また、ローカルデータや背ラベルには短縮した「E」のみや省略した形をとることもできる。(各館仕様)

2.15 紙芝居については「P」をもって分類記号とし、別置記号「K」は付与しない。

背ラベルは「P」を省略する。

2.16 図書記号

図書記号を使用する分類記号「K289」は被伝者の頭文字2字をカナで付す。

物語等は著者の頭文字2字をカナで付す。

「E」は画家の頭文字2字をカナで付す。

但し、無著者名の著作物及び多人数の著作物は、書名の頭文字2字をカナで付す。

紙芝居は図書記号を付さない。

- 2.2 装備
 - 2.21 背ラベル
 - 2.211 背ラベルは、12mm×24mm の白無地を使用し、請求記号を印字する。
 - 2.212 背ラベルに別置記号、分類記号を表示する。
 - 2.213 背ラベルの貼付位置は、背表紙の最下部より 15 mm離れた位置とする。
 - 2.214 背ラベルを補助するものとしてシールを貼ることができる。(各館仕様)
 - 2.22 バーコードラベル
 - 1.35 の一般書に準じる
 - 2.23 IC チップ
 - 1.36 の一般書に準じる
 - 2.24 フィルムによる保護カバーの被覆
 - 1.38 の一般書に準じる
 - 2.25 付録、参考資料があるとき
 - 1.39 の一般書に準じる
 - 2.251 月報
 - 1.391 の一般書に準じる
 - 2.252 正誤表
 - 1.392 の一般書に準じる

3 配本所用図書

- 3.1 配本所用図書は別にブックポケット、ブックカード、期限票を貼付する。
詳細は別添資料による。

4 その他

- 4.1 以上のほか、取り決めのないものについては、図書館と協議する。

(別表1)「さいたま市図書館分類表：一般書」

0～8類

NDC9 版分類		特殊分類	
分類番号	項目	分類番号	項目
007.6	データ処理・情報処理	007.6～	データ処理・情報処理
007.609	データ管理、データベース保全	007.609	データ管理、データベース保全
007.61	システム分析、システム設計	007.61	システム分析、システム設計
007.63	コンピュータシステム・ソフトウェア	007.63	コンピュータシステム・ソフトウェア
		007.6301	統合型ソフトウェア
		007.6302	表計算ソフトウェア
		007.6304	スケジュールソフトウェア
		007.6305	文書作成ソフトウェア
		007.6306	ユーティリティーソフトウェア
007.632	エキスパートシステム	007.632	エキスパートシステム
007.634	オペレーティングシステム	007.634	オペレーティングシステム
		007.6341	UNIX
		007.6342	DOS
		007.6343	Windows
		007.6344	MacOS
007.6349	その他のオペレーティングシステム		
007.635	漢字処理システム	007.635	漢字処理システム
007.636	機械翻訳	007.636	機械翻訳
007.637	図形処理ソフトウェア	007.637	図形処理ソフトウェア
[007.638]	ワープロ用ソフトウェア 582.33	007.638	ワープロソフトウェア
007.64	コンピュータプログラミング、アルゴリズム、プログラミング言語	007.64	コンピュータプログラミング、アルゴリズム、プログラミング言語
007.642	コンピュータグラフィックス	007.642	使用しない 007.637
007.65	各種の記憶装置	007.65	使用しない 548.235
547.48	データ通信	547.48	データ通信
547.483	データ通信網	547.483	データ通信網
		547.4831	プロバイダ
		547.4832	電子メール、コミュニケーションツール

NDC9 版分類		特殊分類	
分類番号	項目	分類番号	項目
547.4833	公衆データ通信網、広域データ通信網	547.4833	公衆データ通信網、広域データ通信網
		547.4834	Web アプリケーション作成
547.4835	ローカルエリア・ネットワーク	547.4835	ローカルエリア・ネットワーク
		547.4836	サーバー構築
		547.4837	ホームページ作成
		547.4838	グループウェア
		547.4839	セキュリティ
548	情報工学	548	情報工学
548.295	小型電子計算機	548.295	小型電子計算機
		548.296	コンピュータの製作
673.36	ネットワーク・ビジネス	673.36	ネットワーク・ビジネス、通信販売
		673.361	インターネットビジネス

個人伝記

NDC9 版分類		特殊分類	
分類番号	項目	分類番号	項目
289		289.1	日本人の伝記
		289.2	東洋人の伝記
		289.3	西洋人の伝記

9 類(日本文学)

NDC9 版分類		特殊分類	
分類番号	項目	分類番号	項目
912.6	戯曲(明治以降)	91 +	戯曲:小説・物語(明治以後)
		図書記号	
912.68	戯曲・複数作家の戯曲(明治以降)	91 +	複数作家の戯曲:小説・物語(明治以後)
		図書記号	
913.6	小説,物語(明治以後)	91 +	小説・物語(明治以後)
		F1 +	小説・物語(明治以後)
		図書記号	
913.68	複数作家の小説・物語(明治以後)	91 +	複数作家の小説・物語(明治以後)
		F18 +	複数作家の小説・物語(明治以後)
		図書記号	
914.6	評論、エッセイ、随筆(明治以降)	91 +	評論、エッセイ、随筆:小説・物語(明治以後)
		図書記号	
914.68	複数作家の日記、紀行、書簡(明治以後)	91 +	複数作家の日記、紀行、書簡:小説・物語等(明治以後)
		図書記号	
915.6	日記、紀行、書簡(明治以降)	91 +	日記、紀行、書簡:小説・物語等(明治以後)
		図書記号	

915.68	日記、書簡、紀行(明治以降)	91 +	複数作家の日記、書簡、紀行:小説、物語 (明治以後)
		図書記号	
916	記録、手記、ルポルタージュ	916.1	ドキュメント
		916.2	生活記録、手記
		916.3	闘病記
		916.5	戦記、原爆、戦時記録

9 類(中国文学)

NDC9 版分類		特殊分類	
分類番号	項目	分類番号	項目
923.7	小説、物語(民国以後)	92 +	小説、物語(民国以後)
		F2 +	小説、物語(民国以後)
		図書記号	
923.78	複数作家の小説、物語(民国以後)	92 +	複数作家の小説、物語(民国以後)
		F28 +	複数作家の小説、物語(民国以後)
		図書記号	

9 類(英米文学)

NDC9 版分類		特殊分類	
分類番号	項目	分類番号	項目
933.4	小説、物語(中世)	93 +	小説、物語(中世):小説、物語(20世紀 -)
		図書記号	
933.5	小説、物語(16-17世紀)	93 +	小説、物語(16-17世紀):小説、物語(20世紀 -)
		F3 +	小説、物語(16-17世紀):小説、物語(20世紀 -)
		図書記号	
933.58	複数作家の小説、物語(16-17世紀)	93 +	複数作家の小説、物語(16-17世紀):小説、物語(20世紀 -)
		F38 +	複数作家の小説、物語(16-17世紀):小説、物語(20世紀 -)
		図書記号	
933.6	小説、物語(18-19世紀)	93 +	小説、物語(18-19世紀):小説、物語(20世紀 -)
		F3 +	小説、物語(18-19世紀):小説、物語(20世紀 -)
		図書記号	
933.68	複数作家の小説、物語(18-19世紀)	93 +	複数作家の小説、物語(18-19世紀):小説、物語(20世紀 -)
		F38 +	複数作家の小説、物語(18-19世紀):小説、物語(20世紀 -)
		図書記号	

933.7	小説・物語(20世紀 -)	93 + F3 ----- 図書記号	小説・物語(20世紀 -) 小説・物語(20世紀 -)
933.78	複数作家の小説・物語(20世紀 -)	93 + F38 + ----- 図書記号	複数作家の小説・物語(20世紀 -) 複数作家の小説・物語(20世紀 -)
934	評論、エッセイ、随筆	93 + ----- 図書記号	評論、エッセイ、随筆:小説・物語(20世紀 -)
935	日記、書簡、紀行	93 + ----- 図書記号	日記、書簡、紀行:小説・物語(20世紀 -)

ドイツ文学(940)以降の分類については、英米文学の特殊分類に準ずる。
標準案はNDC9版のとおりとする。

*「916.4」は「916.2」に統合する。

*「916.51」以下は「916.5」までとする。

(別表2) 資料番号表

資料種別	形式
一般書=1	11-1-XXXXXXXX-X
児童書=2	11-2-XXXXXXXX-X
文庫=3	11-3-XXXXXXXX-X
雑誌=4	11-4-XXXXXXXX-X
聴覚資料=5	11-5-XXXXXXXX-X
視覚資料=6	11-6-XXXXXXXX-X

× × × × × × × × × × × × × × ×

館コード 資料種別 一連番号 チェックデジット
 (2) (1) (7) (1)

(別表3) 館コード・バーコードラベルの色

館コード	図書館	バーコードラベルの色
11	北浦和図書館	茶
12	南浦和図書館	緑
13	東浦和図書館	ピンク
14	大宮図書館	白
15	大宮西部図書館	白
16	大宮東図書館	白
17	春野図書館	白
18	七里図書館	白
19	宮原図書館	白
20	馬宮図書館	白
21	与野図書館	白
22	桜木図書館	白
23	(仮)桜図書館	水色
27	(仮)片柳図書館	白
28	(仮)プラザノース内図書館	白
51	東高砂分館	青
52	三橋分館	白
53	与野南分館	白
54	与野西分館	白
61	しらすぎ号	赤
62	ほたる号及び配本所	白

視聴覚資料

1 聴覚資料

- 1.1 分類記号は別表4のとおりとする。
- 1.11 図書記号は一般書のそれに準じる。
ただし、図書記号は各館の実情に合わせ採用しないことができる。
- 1.2 資料番号
- 1.21 館種別コード、資料種別は別表2を参照
- 1.3 装備（詳細については別紙による）
- 1.31 分類ラベルは2段ラベルまでを使用する。
- 1.312 分類ラベルの上段に分類記号を、下段に図書記号を記入する。
- 1.32 バーコードラベル
- 1.321 バーコードラベルは図書のそれに準じる。

2 視覚資料

- 2.1 分類記号は別表5のとおり。
- 2.2 資料番号
- 2.21 館種別コード、資料種別は別表2を参照
- 2.3 装備（詳細については別紙による）
- 2.31 分類ラベルは1段ラベルを使用する。
- 2.32 バーコードラベル
- 2.321 バーコードラベルは図書のそれに準じる。

(別表4 聴覚資料分類表)

クラシック		記号	ポピュラー		記号
100	クラシック	タイトル	210	日本のポピュラー	演奏者
110	交響曲	作曲者	220	外国のポピュラー	演奏者
111	管弦楽曲	作曲者	221	カントリー、ウエスタン	演奏者
112	協奏曲	楽器	230	シャンソン、カンツォーネ	演奏者
113	吹奏楽	作曲者	240	ジャズ	演奏者
120	室内楽	作曲者	241	フージョン	演奏者
121	弦楽四重奏曲	作曲者	242	ボサノバ	演奏者
130	器楽曲	作曲者	250	ラテン	演奏者
131	鍵盤楽器	作曲者	251	タンゴ	演奏者
132	弦楽器	作曲者	252	サンバ、ルンバ、マンボ	演奏者
133	管楽器	楽器	260	フラメンコ	演奏者
134	打楽器	作曲者	270	ハワイアン	演奏者
140	歌劇	作曲者	280	イージーリスニング	演奏者
150	声楽 独唱	演奏者	290	TV・映画音楽・ミュージカル	タイトル
160	声楽 合唱	演奏者			
161	声楽 児童合唱				
170	宗教音楽				
180	現代音楽				

その他の音楽		記号	音楽以外		記号
310	邦楽	演奏者	410	演芸	演奏者
311	雅楽	演奏者	411	講談、浪曲	演奏者
312	歌謡	演奏者	412	落語、漫才	演奏者
313	和楽器	演奏者	413	歌舞伎、能、狂言	演奏者
320	民謡	タイトル	414	演劇	タイトル
330	民族音楽	タイトル	420	宗教	タイトル
340	国歌、団体歌、校歌	タイトル	430	文学作品の朗読	タイトル
350	童謡、唱歌、子供向け	タイトル	431	文学作品以外の朗読	タイトル
360	実用音楽	タイトル	440	ドキュメント	タイトル
361	ダンス音楽	タイトル	450	効果音	タイトル
362	スポーツ音楽	タイトル	460	講座、講演	タイトル
370	行事、式典用音楽等	タイトル	470	語学	タイトル

(別表5 貸出用視覚資料分類表)

10	日本映画	
11.1	児童劇	
11.2	アニメーション	
11.3	人形劇・人形アニメ	
11.4	テレビ絵本	
11.5	幼児向けテレビ番組・その他	
12	文芸作品・一般ドラマ	} コンマ以下は 制作年代により、 年代区分 (下記年代区分表参照)
13	ミュージカル・ダンス	
14	コメディ	
15	サスペンス・ミステリー	
16	アクション・アドベンチャー・スペクタル	
17	戦争・西部劇	
18	SF・ホラー・オカルト	
19	ドキュメンタリー・その他	
20	外国映画	
21.1	児童劇	
21.2	アニメーション	
21.3	人形劇・人形アニメ	
21.4	テレビ絵本	
21.5	幼児向けテレビ番組・その他	
22	文芸作品・一般ドラマ	} コンマ以下は 制作年代により、 年代区分 (下記年代区分表参照)
23	ミュージカル・ダンス	
24	コメディ	
25	サスペンス・ミステリー	
26	アクション・アドベンチャー・スペクタル	
27	戦争・西部劇	
28	SF・ホラー・オカルト	
29	ドキュメンタリー・その他	

年代区分表

1910~30年代	.3	1980年代	.8
40年代	.4	90年代	.9
50年代	.5	2000年代	.0
60年代	.6	10年代	.1
70年代	.7	20年代	.2

30	音楽	60	教養・趣味・文学
31	クラシック	61	健康・保健・医学
32	オペラ	62	生活一般(食品科学・料理・育児)
33	ポピュラー	63	美術・工芸
34	民族音楽・宗教音楽	64	演劇・演芸・諸芸
35	童謡	65	スポーツ・ダンス
36	邦楽	66	茶道・香道・いけば花・園芸
37	舞踏(日本舞踊,バレエ)	67	囲碁・将棋・ゲーム
38	指導法	68	空番
39	その他	69	文学
40	人文・社会科学	70	語学
41	哲学・宗教	71	日本語
42	歴史	72	中国語(その他の東洋諸語も含む)
42.8	伝記	73	英語
42.9	地理・紀行	74	ドイツ語(その他のゲルマン語も含む)
43	政治・法律	75	フランス語
44	経済・産業・ビジネス	76	スペイン・ポルトガル語
45	社会問題	77	イタリア語(その他のロマンス語も含む)
46	学校教育	78	ロシア語(その他のスラブ語も含む)
47	特殊教育・社会教育	79	諸外国語(エスペラント語、国際語も含む)
48	民俗・習慣・風俗		
49	空番		
50	自然科学・工芸	80	空番
51	数学・情報処理		
52	物理・化学	90	図書館・出版等
53	天文・地学・海洋学	91)
54	生物・植物・動物	92	
55	自然保護・環境問題	93	
56	防災科学	94	
57	工業・技術	95	空番
58	農林・水産	96	
59	交通・通信	97	
		98	出版
		99	図書館